

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項（参加校へ）

神奈川県高体連作成の「主催大会等実施に係る感染症防止ガイドライン」と日本陸上競技連盟作成のガイドラインに沿った対策を講じるとともに、細部については、本大会が示す、「新型コロナウイルス感染症に関する注意事項」、および競技場が示す、施設利用の条件に準じた万全の対策を講じること。

（１）感染防止の基本事項

- 三つの密を避ける対策をとる。
 - ・「密閉」空間にしないよう、こまめに換気する。
 - ・「密集」しないよう人と人との距離をとる。
 - ・「密接」した会話や発声は避ける（ソーシャルディスタンス）。
- こまめに石鹸で手洗い、またはアルコール等で手指消毒をする。
- 原則、マスクを着用する。
- 咳をする場合はマスク着用、ハンカチや袖口で口を覆う（咳エチケット）。

（２）大会全般における注意事項

- ①・引率顧問、選手、付添生徒は来県前、日頃から体調管理を十分に行う。なお大会２週間前より大会期間中「**体調管理チェックシート(様式 9-1)**」を記入し、顧問が確認・保管する。
 - ・学校受付時に「**参加状況報告書(様式 8)**」と「**参加申込書(様式 2)**」のコピーを提出して ID を受け取る。大会期間中は毎日「**参加状況報告書(様式 8)**」を TIC に提出する。引き換えに顧問、選手、付き添い生徒人数分の確認シールを渡すので ID に貼る。ID を持っていないとその日の確認シールが無ければ主競技場・第２競技場等には入ることができない。
 - なお、同時に大会開催の２日間に関しては「**参加状況報告書(様式 8)**」に記入された保護者の観戦者数のリストバンドを渡すので、各校の責任の下で保護者より「**健康確認シート(様式 10)**」を受け取り、引き換えにリストバンドを渡してください。
- ② 大会当日、体温 37.5℃以上の発熱、咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調不良の場合は競技に参加しない。
- ③ タオルやボトルの共用はしない（マイタオル、マイボトルを持参）。
- ④ 競技前後には石鹸でしっかり手洗い、またはアルコール等で手指消毒を必ず行う。
- ⑤ 大会期間中は原則、マスクを着用する（ウォーミングアップ・クーリングダウン中、競技中以外）。移動中も同様とする。
- ⑥ 観覧中は大きな声で会話、応援等はしない。
- ⑦ 飲食（特に昼食）する際は、ソーシャルディスタンスを確保し、同方向を向いて飲食する。向かい合う、円になる等密集した状態での飲食しない。
- ⑧ 競技前後のミーティングは三つの密を避け、必要最低限・短時間で行う。
- ⑨ 大会期間中、発熱等の症状を訴える生徒が出た場合、保護者の迎えを依頼するなど各学校で対応する。また、その場合、各都県専門部委員長を通じて大会本部へ至急知らせる。
- ⑩ 大会後、「**大会後体調管理チェックシート(様式 9-2)**」により、大会後２週間の記録を行う。感染が確認された場合、所属する学校や各都県の行政機関の指示に従って対応し、速やかに大会本部へ連絡する。